

居心地のよい空間づくりー図書館改修報告ー

山畑 昭司* 大木 美晴**

1. はじめに

私立大学の図書館は「学校教育法施行規則」(昭和 22 年 5 月 23 日文部省令第 11 号)「大学設置基準」(昭和 31 年 10 月 22 日文部省令第 28 号)を主な根拠として設置されている。

組織上, 大学図書館は独自性が強い。それは「大学図書館は大学設置基準上も明確にその設置が定められているものであり, 他の事務組織とは異なり, その機能・内容についても詳細に規定されている。事務組織の一部にありながら, 人事異動その他の面で, 従来から大学図書館が独立した機関であるという色彩が強かった要因は, このような独自の法的根拠を有することにも拠っているのであろう」(徳島大学 大学教育研究ジャーナル第 13 号「私立大学図書館の組織開発の歴史的展開」村上孝弘 2016)という捉え方が定着したからだと考える。

そうした中, これからの大学図書館のあるべき姿についてまとめた「大学図書館の整備について(審

議のまとめ)ー変革する大学にあって求められる大学図書館像ー」(平成 22 年 12 月科学技術・学術審議会 学術分科会研究環境基盤部会 学術情報基盤作業部会)において, 「大学図書館に求められる機能・役割」として,

1. 学習支援及び教育活動への直接の関与
 2. 研究活動に即した支援と知の生産への貢献
 3. コレクション構築と適切なナビゲーション
 4. 他機関・地域等との連携及び国際対応
- と述べられている。

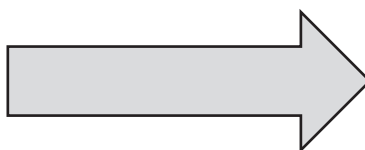
このように, 大学図書館に求められている機能・役割を果たし, さらなる充実を図るために, 本学図書館は令和 6 年 1 月から 3 月にかけて改修工事を実施した。

本稿では, 今回の改修工事により改善された部分と主たる利用者である本学学生の意識等について, 施設の物理的な変化と学生の利用状況および心理的な変化等について報告する。

2. 図書館改修の実際



入口ドアの改修

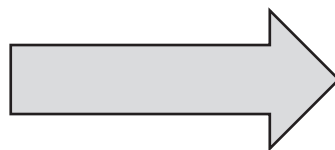


木目調のスライド式へ

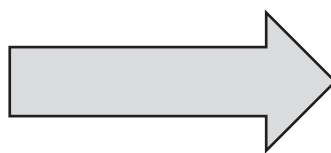


* 埼玉純真短期大学 こども学科 特任教授・図書館長
** 埼玉純真短期大学 図書館司書

カウンター配置の変更



中庭へ続くドアの開通



学生が利用できるエリアの拡張



窓の改修



UVカット&木目調加工

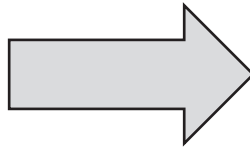


明るさと暖かみのある空間

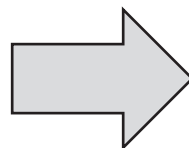




館内の改修



書架を低くし館内の奥行が見渡せるようになり
広さを感じられるようになった
さらに窓からの採光が可能になり明るくなった



絵本等を閲覧できるスペースを設置

木製書架・展示台の導入（ものづくり大学共同研究）



椅子と段ボール箱を組み合わせただけの展示台

それが・・・



たいへん機能的で使いやすい展示台へと大変貌

ものづくり大学の学生が卒業制作の一環で
いっしょうけんめい作製してくださいました





大型絵本を事務用キャビネット収納していましたが
そのため取り出すたびに他の絵本が倒れてしまい
使いづらい状況でした

それを・・・



ものづくり大学の学生が、大型絵本や紙芝居の
大きさに合わせた力作を提供

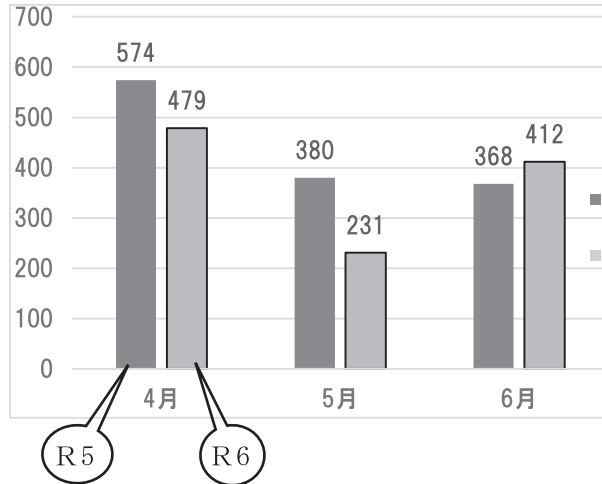
今回の共同研究は「テレビ埼玉」の取材を受け、
テレビニュースで放映されました



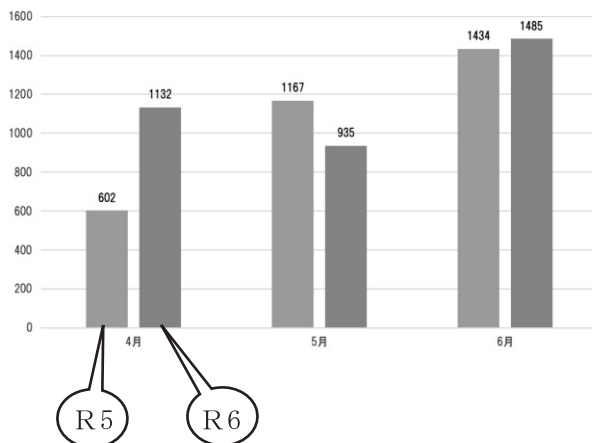
3. 学生の利用にかかる状況（改修後）

1) 図書館閲覧記録から

①入館者数



②貸出冊数



③分析

ア 令和5年度に比較して令和6年度は学生数が減少した。そのため学生が主体である入館者数も減少したと考えられる。

イ 5～7月には、2年生が幼稚園・保育園等へ長期の実習に出る期間がある。さらに1年生も補講期間があり登校日が減少する。そのため入館者数が減少したと考えられる。

ウ 学生数減少、入館者減少に関わらず、貸出冊数は令和5年度より増加している。改修後の利用状況が良化したと考えられる。

2) 学生へのアンケート結果から

・実施期日 令和6年7月16日

・対象 2年生

・回答者数 98名

①質問1

改修後、図書館を見学または利用しましたか

ア 改修後、一度も図書館に行っていない

回答 2名（2%）

イ 改修後の図書館を利用した

（2階の座席利用や、空き時間を過ごす場所としての利用も含む）

回答 96名（98%）

②質問2

改修後の図書館の印象や感想を自由に書いてください

（キーワード検索による検出回数の多い順）

- 1 居心地がよい、過ごしやすい、くつろぐ 41回
- 2 明るい 23回
- 3 きれい 16回
- 木がよい 16回
- 5 広い 12回
- 6 ドア、扉が使いやすい 11回
- 7 本を探しやすい 9回
- 8 かわいい 8回
- 9 クッションがよい 6回
- 10 やさしい雰囲気 5回
- 11 窓からの景色がよい 3回

③分析

ア 2年生対象のアンケートにより、改修の前後を比較し、その差異を確認することができる。

イ 心理的に良好な状態を表す「居心地等」に対して学生の評価が高くなっている。

ウ 学生の意識は、施設の機能性に加え、ビジュアルや居住感覚等に向くと考えられる。

4. おわりに

今回の改修は、本学の学生にプラス効果をもたらしています。改修をステップに、今後も図書館の役割・機能の一層の充実に努めてまいります。

あらためて今回の改修にご尽力を賜った関係各位に、深く感謝の意を表します。